

<認知症対応型共同生活介護用>
<小規模多機能型居宅介護用>

評価結果報告書

地域密着型サービスの外部評価項目構成

I. 理念に基づく運営	項目数	8
1. 理念の共有		1
2. 地域との支えあい		1
3. 理念を実践するための制度の理解と活用		3
4. 理念を実践するための体制		2
5. 人材の育成と支援		0
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援		1
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応		0
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援		1
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント		5
1. 一人ひとりの把握		1
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し		1
3. 多機能性を活かした柔軟な支援		0
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働		3
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援		6
1. その人らしい暮らしの支援		4
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり		2
合計		20

事業所番号	1471903128
法人名	株式会社 有愛
事業所名	グループホーム ゆう愛
訪問調査日	平成22年11月25日
評価確定日	平成22年12月27日
評価機関名	株式会社 R-CORPORATION

○項目番号について
外部評価は20項目です。
「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。
「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。

○記入方法
[取り組みの事実]
ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。
[次ステップに向けて期待したい内容]
次ステップに向けて期待したい内容について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

○用語の説明
家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。
家 族 = 家族に限定しています。
運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。
職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。
チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

平成 22 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1470903128	事業の開始年月日	平成18年3月1日	
		指定年月日	平成18年3月1日	
法人名	株式会社 有愛			
事業所名	グループホームゆう愛			
所在地	(〒238-0014) 神奈川県横須賀市三春町1-9-34			
サービス種別 定員等	<input type="checkbox"/> 小規模多機能型居宅介護 <input checked="" type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護	登録定員	名	
		通い定員	名	
		宿泊定員	名	
		定員計	18名	
		ユニット数	2ユニット	
自己評価作成日	平成22年10月25日	評価結果 市町村受理日	平成23年1月28日	

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先	
----------	--

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

交通量が少なく落ち着いた市街地にあり、交通の便がよく道の起伏もない環境にあります。散歩や買物といった日課を行ううえで適した環境にあり、個別に外出の機会を提供できるように取り組みを行っています。

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	株式会社 R-CORPORATION		
所在地	〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-30-8 S Yビル2F		
訪問調査日	平成22年11月25日	評価機関 評価決定日	平成22年12月27日

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

①このホームの経営は、株式会社有愛で、親会社は工務店を営んでいる。代表者が特養の理事をしていた関係から介護事業に参入し、このグループホームを設立し、運営している。場所は、京急県立大学駅から徒歩10分の便利な所にあるが、16号線から海側に入った静かなところである。2階建ての建物をそっくり使い、屋上部分が、広くて、障害物がなく、見晴らしが良く、利用者の外気浴や食事会に使われる便利な場所となっている。運営の方針として「利用者の意思を尊重し、利用者の尊厳に配慮しながら、明るく家庭的な雰囲気の中での自立した日常生活を営む事が出来る支援」をキーワードとして運営されている。

②地域との関係については、三春町内会に加入している。今年度から横須賀方式と呼ばれた地域会議はなくなり、ホーム独自の運営推進会議を2カ月に1回の頻度で行われている。構成メンバーの民生委員のご協力を得て、徐々に町内会との関係を深めている。ボランティアの受け入れも進めており、大正琴・お茶会・紙芝居などが行われている。毎年3校程度の中学生の体験学習は、恒例になっている。調査日当日ちょうど4名の中学生が来ており、一日、このホームに滞在し、利用者と交流し、ピアノ演奏など披露し、利用者に喜ばれていた。

③ケアについては、管理者の理想として、チームケアの実践を掲げておりユニット毎に分かりやすい方針を全ての職員で作成し、共有化し、行動することを目指している。2Fのユニットでは、既に指針を作り上げ、1Fでも準備中である。職員間の連携を密にするためフロア会議・常勤会議で話し合い、皆んなで取り決めるよう管理者は心がけている。介護計画を作る材料として、KJ法を利用した職員による利用者の課題の絞り込み等も試験的に行っていたり、管理者の介護サービスについての前向きで新しい取り組み方が見え、今後の成果が期待される。

【地域密着型サービスの外部評価項目の構成】

評価項目の領域	自己評価項目	外部評価項目
I 理念に基づく運営	1 ~ 14	1 ~ 7
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	15 ~ 22	8
III その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	23 ~ 35	9 ~ 13
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	36 ~ 55	14 ~ 20
V アウトカム項目	56 ~ 68	

事業所名	グループホーム ゆう愛
ユニット名	1階

V アウトカム項目			
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1, ほぼ全ての利用者の
			2, 利用者の2/3くらいの
			3. 利用者の1/3くらいの
			4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1, 毎日ある
			2, 数日に1回程度ある
			3. たまにある
			4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	○	1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○	1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない

63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1, ほぼ全ての家族と
			2, 家族の2/3くらいと
			3. 家族の1/3くらいと
			4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1, ほぼ毎日のように
			2, 数日に1回程度ある
			3. たまに
			4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	○	1, 大いに増えている
			2, 少しずつ増えている
			3. あまり増えていない
			4. 全くいない
66	職員は、活き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1, ほぼ全ての職員が
			2, 職員の2/3くらいが
			3. 職員の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1, ほぼ全ての家族等が
			2, 家族等の2/3くらいが
			3. 家族等の1/3くらいが
			4. ほとんどいない

	基盤状況	基盤状況	状況
地域	明るく	2Fが全	今
利用	七夕、	町内会	今
事業	挨拶を		
運営	地域の	今年度	今
市町	運営推	横須賀	今

	基 層 状 況	基 層 状 況	状 況
代表者	玄関の	身体拘	今
管理者	常勤職		
管理	これま		
契約の	契約に		
利用者	日常的	ご家族	今

	基盤状況	基盤状況	状況
代表者	日常的	各ユ	今
代表者	各職員		
代表者	各職員		
代表者	市のグ		
サービ	ご家		

	基盤状況	基盤状況	派
サー	ホーム		
サービ	ご本人		
職員	明るく		
職員	面会時		
本人が	ご本人	個別の	今

	基 施 状 況	基 施 状 況	状 況
利用者	毎日の		
サービス	退去後		
一人ひ	ご本人	利用者	今
一人ひ	ご家族		
一人ひ	日々の		

	基 施 状 況	基 施 状 況	状 況
本人が	面会時	居室担	今
日々の	気づき		
本人や	個人の		
一人ひ	ご本人		
受診	各ご家	協力医	今

	基 施 状 況	基 施 状 況	状 況
介護職 利用者	各ユ ご家族		
重度化 利用者	ご家族 緊急対	色々な	今
火災や	半年に	年2回	今

	喜施状況	喜施状況	状況
一人ひとりの	個人情報	個人情報	今
日常生活	随時、		
職員側	状況等		
その人	ご本人		
食事が	個々の	メ	今

	基礎状況	基礎状況	状況
食べる	必要に		
口の中	チエツ		
排泄の	状態に	排泄パ	今
便秘の	食事内		
一人ひ	個人の	心身の	今

		基 施 状 況	基 施 状 況	状 況
一人 ひ	日 中 の			
一人 ひ	状 況 に			
張 り 合	生 活 歴			
一人 ひ	雨 天 時	天 気 の	今 後	
職 員	ご 家 族			

	基礎状況	基礎状況	状況
家族や 共用の	ご本人	毎朝9	今
共用空 居室あ	入居者 ご家	ご家	今
建物内	ご本人		

事業所名	グループホーム ゆう愛
ユニット名	2階

V アウトカム項目			
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1, ほぼ全ての利用者の
			2, 利用者の2/3くらいの
			3. 利用者の1/3くらいの
			4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1, 毎日ある
			2, 数日に1回程度ある
			3. たまにある
			4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	○	1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○	1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない

63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1, ほぼ全ての家族と
			2, 家族の2/3くらいと
			3. 家族の1/3くらいと
			4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1, ほぼ毎日のように
			2, 数日に1回程度ある
			3. たまに
			4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	○	1, 大いに増えている
			2, 少しずつ増えている
			3. あまり増えていない
			4. 全くいない
66	職員は、活き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1, ほぼ全ての職員が
			2, 職員の2/3くらいが
			3. 職員の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1, ほぼ全ての利用者が
			2, 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1, ほぼ全ての家族等が
			2, 家族等の2/3くらいが
			3. 家族等の1/3くらいが
			4. ほとんどいない

	基盤状況	基盤状況	基盤状況
地域	明るく		
利用	七夕、		
事業	挨拶を		
運営	地域の		
市町	運営推		

	基礎状況	基礎状況	基礎状況
代表者	玄関の		
管理者	常勤職		
管理	これま		
契約の	契約に		
利用者	日常的		

	基 層 状 況	基 層 状 況	状 況
代表者	日常的		
代表者	各職員		
代表者	各職員		
代表者	市のグ		
サービ	ご家		

	基	施	状	況	評	価
サ一	ホーム					
サ一	ご本人					
職員	明るく					
職員	面会時					
本人が	ご本人					

	基 施 状 況	基 施 状 況	状 況
利用者	毎日の		
サービス	退去後		
一人ひ	ご本人		
一人ひ	ご家族		
一人ひ	日々の		

	基 礎 状 況	基 礎 状 況	状 況
本人が 面会時			
日々の 気づき			
本人や 個人の			
一人ひ ご本人			
受診 各ご家			

	基 施 状 況	基 施 状 況	状 況
介護職 利用者	各ユ ご家族		
重度化 利用者	ご家族 緊急対		
火災や	半年に		

	喜	励	状	况	喜	励	状	况
一人ひとりの	個人情							
日常生活	随時、							
職員側	状況等							
その人	ご本人							
食事が	個々の							

	基礎状況	基礎状況	状況
食べる	必要に		
口の中	チエツ		
排泄の	状態に		
便秘の	食事内		
一人ひ	個人の		

	基礎状況	基礎状況	状況
一人ひ	日中の		
一人ひ	状況に		
張り合	生活歴		
一人ひ	雨天時		
職員	ご家族		

	基礎状況	基礎状況	劣
家族や 共用の	ご本人 空調、 換気等		
共用空 居室あ	入居者 ご家		
建物内	ご本人		

目 標 達 成 計 画

事業所

グループホームゆう愛

作成日

平成22年11月25日

〔目標達成計画〕

優先順位	項目番号	現状における 問題点、課題	目 標	目標達成に向けた 具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	チームケアの実践、職員間の連携不足	情報の共有を深める ケアの意味を理解する	各入居者に対するケアの意味、背景を共有するために、職員間でのミーティングの機会を増やし、意識を高めていく	6ヶ月
2	38	入居者に対するケアの方向性の統一が図れていない	認知症への理解を深め、その人らしい生活環境を演出する	外部研修への参加 ホーム内における内部研修・指導体制の充実	6ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。